

21 修士論文及び特定の課題についての研究の成果作成要領

(平成19年4月1日制定)

1. 修士論文及び特定の課題についての研究の成果（以下「修士論文等」という。）は、原本1通、副本2通（原則として）を提出するものとする。提出にあたっては、あらかじめ指導教員の点検を受け、承認を得ておくこと。
2. 修士論文等の作成方法は、A4判サイズで縦位置、横書を基本とする。
修士論文等の長さは、外国語による場合はそれに相当するものと各講座において規定したものとす
る。
3. 修士論文等には、別に定める論文要旨を添付するものとする。
4. 修士論文等は、参考例のとおり表紙を付して、仮綴にして提出すること。
5. 様式等に関するその他の事項については、指導教員の指示に従うものとする。

参考例（クロス表紙等）

○ ● ○	年 月 日提出
	修 士 論 文 又は(特定の課題についての研究の成果)
	論 文 題 目
	指導教員 ○ ○ ○ ○ 教授
	神戸大学大学院人間発達環境学研究科 ○ ○ ○ ○ 専攻 学籍番号・氏名 △△△△ ○ ○ ○ ○

上は3センチ空白

→47字 (目安)

タ イ ト ル (15ポイント)

↓

45行 (目安)

—サブタイトル (9ポイント)—

所属専攻

学籍番号

学 生 氏 名

指導教員氏名 ○ ○ ○ ○

(12ポイント)

要旨○○○○○○○・・・ (9ポイント)

(作成要領)

左
は
2.5
セ
ン
チ
空
白

1. 論文要旨は縦位置、横書とし、A4判サイズで2ページとする。
2. 日本語による場合は、1ページにつき、一行47字、45行の範囲内でまとめることを目安とする。外国語による場合は、それに相当するものとする。
3. 基本ポイントは9ポイントとする。
4. 1ページ目は次の指定を基準とする。
 - 1～2行目にタイトルを記入する (15ポイントを指定)。
 - 3行目はタイトルが長かったり、サブタイトルがある場合に記入する。
 - 4行目は空白とする。
 - 5～8行目は右端に所属専攻、学籍番号、氏名、指導教員名を記入する (12ポイントを指定)
 - 9行目は空白とする。
 - 10行目から論文要旨を記入する。
5. 論文要旨 (日本語又は外国語)、図・表等すべての完全原稿を作成し、提出するものとする。(オフセット印刷のため)

右
は
2.5
セ
ン
チ
空
白

(注) 指導教員の点検を受け、承認を得たものを提出する。提出後の原稿訂正は認めない。

下は3センチ空白